

ハイブリッドクラウドシリーズ

# ハイブリッド 環境での ID 管理



企業は、さまざまな理由により、ハイブリッド環境を活用することがあります。たとえば、処理能力やストレージをすばやくスケールアップするため、コストを最適化するため、2つの異なる環境で動作するリソースを接続して管理するためなどです。従業員は ID を使ってサービスへアクセスし、IT 部門は ID を使ってアクセス方法を管理します。オンプレミス環境とクラウド環境にまたがって環境を活用する場合、ID の管理が複雑になることがあります。

## ハイブリッド環境では ID 戦略が非常に重要

ID の管理と、ユーザー、アプリ、デバイス間のアクセスの管理は、エンドポイントの数の増加にしたがって、複雑性が増大します。さまざまな攻撃者からの脅威や、組織間や組織外からのアクセスの確保とそのため ID 管理も、複雑性をさらに増加させます。ある調査によると、平均的な従業員は業務上で少なくとも 36 個のクラウドサービスを使用しているということです。<sup>1</sup> 調査によっては、この数はさらに大きなものになっています。

複雑で混沌とした ID 環境を簡素化することは、単なる理想論ではありません。次の 4 つのステップによって、実現することができます。

1. 従業員を 1 つの ID に移行して、生産性を向上させます
2. シンプルな ID インフラによって、管理オーバーヘッドを削減します
3. 異常なアクティビティを監視して、セキュリティを強化します
4. セキュリティ保護のツールをユーザーに提供します

次のページ以降では、4 つのステップがビジネスにもたらす具体的なメリットについてご説明します。



## 1. 従業員を1つの ID に移行して、生産性を向上させます

各従業員が覚える必要があるログオン資格情報の数を減らし、ハイブリッド システム全体で単一の ID と資格情報を使うことにより、従業員の生産性が向上します。シングルサインオン (SSO) 機能により、パスワードのリセットを減らし、従業員が自分のアカウントを管理できるようになります。このため、従業員は必要なサービスにすばやくアクセスできるようになります。

さらに SSO を使用すると、ポータルを従業員に提供でき、従業員はポータルを使って、事前構成されたアプリケーションを起動したり、必要なワークフローを利用したりすることができます。



## 2. シンプルな ID インフラによって、管理オーバーヘッドを削減します

オンプレミス サーバーとクラウド サービス間の同期を行う ID インフラを実装することにより、複雑性を軽減できます。たとえば、Active Directory サーバー上で管理されている ID をクラウドに容易に拡張して、従業員にサービスを提供することができます。さらに、最新のプロトコルとクロス プラットフォーム API を使用することにより、ID を環境間で共有して管理できます。

従業員が使用する多くのサービスですべての従業員アカウントを追跡管理するよりも、単一の ID ストアにアクセスして、ユーザーのプロビジョニングとプロビジョニング解除を行う方が、はるかに容易です。パスワード管理に浪費される時間のために、平均的な従業員 1 人あたり毎年 420 ドルの生産性損失が発生しています。<sup>2</sup> ハイブリッド クラウドの ID をリンクすることにより、従業員は自分の情報を管理でき、パスワードを自分でリセットできるため、オーバーヘッドを大幅に削減することができます。



## 3. 異常なアクティビティを監視して、セキュリティを強化します

ユーザーを監視して単一 ID の使用を強制することにより、情報システムとクラウド サービスのセキュリティを向上させることができます。ID とアクセス管理 (IAM) システムにより、さまざまなユーザー アカウントと個人を対応させる必要がなくなり、ユーザーの活動を全体的に分析できるようになります。異常値を検知することによって、資格情報の侵害や、ハッキングされたアカウントに、セキュリティの取り組みを集中させることができます。



## 4. セキュリティ保護のツールをユーザーに提供します

各従業員が単一の ID を持つことにより、IT 管理者はそれらの ID のセキュリティ保護を行うことに注力できます。ワンタイム パスワード トークンやモバイルアプリケーションなど、認証の追加要素を簡単に追加できます。データは Web プロトコルで暗号化されているため、仮想プライベート ネットワークを必要とせずに、事実上あらゆる場所から、安全にサービスにアクセスできます。多要素認証を使用すると、使用状況に応じて、機密性の高いアカウントまたはすべての従業員に、さらなるセキュリティを追加することができます。

### ハイブリッド クラウド環境での ID 管理のためのソリューションを知ることができます

#### Azure Active Directory

- オンプレミスの Active Directory との統合
- Azure Active Directory Domain Services (ADDS) を使って、オンプレミス アプリをクラウドに容易に移行
- Azure Active Directory Federation Services (ADFS) を使用して ID サービスを提供

#### Azure Authenticator による多要素認証

- リスクの高い状況で、追加認証を使ってセキュリティを強化

### 脚注

<sup>1</sup>Kohgadai, Ajmal. 『12 Must-Know Statistics on Cloud Usage in the Enterprise』, Skyhigh Networks.  
<https://www.skyhighnetworks.com/cloud-security-blog/12-must-know-statistics-on-cloud-usage-in-the-enterprise/>

<sup>2</sup>Preimesberger, Chris. 『How Companies Are Losing Money on Password Time-Wasting』, eWEEK. 2014 年 10 月 21 日。  
<http://www.eweek.com/security/how-companies-are-losing-money-on-password-time-wasting>